

常任委員会

委員会でも徹底調査

こんなことを聞きました

常任委員会とは？

その部門に属する町の事務に関する調査を行い、また、議案、請願・陳情等を審査します。本町議会では、3常任委員会に分かれています。

総務委員会

交通安全、バス、庁舎管理、防災、防犯、財政、税務、総合計画、広報コミュニティ、選挙等に関する事

文教厚生委員会

保育園、学校教育、生涯学習、スポーツ、図書館、健康、高齢者、障がい福祉、保険・年金等に関する事

経済建設委員会

道路、河川、ごみ、環境、農業、消費生活、観光、建築、都市計画、公園、上下水道、戸籍等に関する事

文教厚生委員会

令和2年度一般会計補正予算

Q 保健センター工事請負費の工事内容と財源内訳は。

A 可動式間仕切壁改修工事、網戸設置工事、空調設備機器更新工事、外壁改修工事、屋根防水改

修工事、カーテンの取り替えを行う。
財源内訳は、可動式間仕切壁改修工事、網戸設置工事、空調設備機器更新工事のほか設計費、監理業務は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の対象で、それ以外は、一般財源。

Q 12月に補正計上した理由は。

A 当初、本年度に空調



▲可動式間仕切壁、網戸設置予定箇所(保健センター)

設備機器更新工事、外壁改修工事、屋根防水改修工事の設計業務を実施し、来年度に工事を実施予定だったが、新型コロナウイルス

イルス感染症対策として、可動式間仕切壁改修工事等、早期の対応が必要と判断したため。

あるために行う。

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった事業等の健康福祉部における減額補正額は。

A 691万8千円である。

地区コミュニティセンター等維持管理費の施設修繕料の内容は。

A 森岡コミュニティセンターの変圧器の点検において、絶縁抵抗の値が低くなっており、絶縁油の早急な交換が必要と考え、取り替え修繕を行う。

文化財保護事業費の修繕料の内容は。

A 物品修繕料は、藤江のだんつく獅子舞の案内看板の修繕、施設修繕料は、緒川コミュニティセンター敷地内にある緒川村郷蔵の屋根漆喰修繕で、ともに落下等の危険性が

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった事業等の教育部における減額補正額は。

A 高齢者教室の中止による高齢者教育事業委託料54万円、資料館の企画展中止による会場設営業務委託料56万円等、教育部全体で、277万円である。

グラウンドコート管理費の施設修繕料の概要は。

A 町営第1・第2グラウンドの給水管漏水による敷設替え工事で、25mmのポリエチレン管を全長125m配管する。

藤江コミュニティセンター空調機取替工事の概要および工期は。

A 築32年の藤江コミュニティセンター体育室エアコン室外機の取り替え工事および体育室内機の木製扉を鉄製へ取り替えるもので、工期は本年6月末までを予定。



▲緒川城址の土塁上の枯松とクスノキ

文化財保護事業費の手数料の内容は。

A 倒木等の危険性がある緒川城址の土塁上の枯松の伐採とクスノキのせんだを併せて行う。

中央図書館管理費4345万円の事業内容および補正理由は。

A 図書館北面・西面の外壁改修と、図書館1階「視聴覚コーナー」、「ブラウジングコーナー」の再編工事を行う。開館30周年を迎える本年7月上旬までの完成を目指しているが、コロナ禍により材料や人工の手配が難しくなり、来年度当初予算の計上では間に合わない可能性が出てきたため、本年度に前倒しした。

総務 委員会

館に伴う入湯税の減収分の補填はあるのか。

以降も継続するのか。

経済建設 委員会

公園維持の作業スペースとして整備予定。

東浦町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定

住民負担が増えるにもかかわらず、条例制定の必要性はあるのか。

条例制定の法的義務はないが、制定により立候補者が増え、住民が議員等を選挙で選ぶ選択肢が広がるというメリットにつながるかと考えた。

公費負担額の根拠および町の負担額は。

根拠は、選挙運動用自動車の使用およびビラ作成費用は公職選挙法施行令。公費負担額は、町議会議員選挙で候補者1人当たり最大約44万円、町長選挙で最大約46万円。

令和2年度

一般会計補正予算

あいち健康プラザ閉

ふるさと寄附事業の今後の動向は。

返礼品の見直し等を検討し、継続的に応援してもらえような制度運営を行っていききたい。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者救済のための返礼品見直しの考えは。

事業者と返礼品の調整がつけば、見直しを行っていく。

高齢者安全運転支援装置設置費補助金について、申請実績と今後の申請見込みは。

昨年11月末現在の申請実績は66件で、最終的な申請見込みは80件。

令和2年度

一般会計補正予算

高齢者安全運転支援装置設置費補助金を町単独事業として来年度

令和2年度
土地取得特別会計
補正予算

取得する土地の場所、面積および使用目的は。

場所はJR東浦駅の駐車場で、面積は681.87㎡。使用目的は東浦駅西側の再整備が必要であるため。

今後のJR東浦駅西側のまちづくりの方向性は。

ロータリーを拡張して駅前空間の整備を推進する。また、構想に基づき、周辺も含めて検討する。



▲ JR 東浦駅前の土地取得予定地付近

令和2年度
一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策協力の実績が少なかった原因と事業評価は。

協力は、本社や住民票の所在地で申請するため、経済センサスを基に見込んだ件数と差が出た。急な休業要請だったが、多くの事業者が休業、時短営業の協力をいただき、感染拡大防止が図られた。

町道吉田線と町道西平地西之宮線整備事業の繰り越し理由は。

町道吉田線は、新型コロナウイルス感染症の



▲町道西平地西之宮線

影響で地権者への事業説明に時間を要したため、町道西平地西之宮線は、用地取得に時間を要したため、年度内完了できず、繰り越しを行う。

道路維持修繕工事は、12月補正ではなく、早い時期に着手できなかったのか。また、年度内に完了できるのか。

年度内で予定した以上に、住民の通報等による道路損傷等が確認されたため、12月補正の対応となった。工事は、適切な工期で年度内に完了予定。

公園整備事業費土地購入費の経緯と場所、面積、整備予定は。

公有地拡大の推進に関する法律に基づき、所有者から土地売却の申し出があり、於大公園用地として買収協議が成立した。場所は緒川字後狭間地内で、緒川小南交差点の南側である。面積は約1600㎡で、来年度に公園の駐車場用地および

令和2年度
水道事業会計補正予算

修繕費の内容は。

高根配水場の緊急遮断弁が故障し、地震発生時に作動せず、水が流出する状態となっているため、遮断弁に係る基盤等の取り替えを行う。

固定資産購入費の補正内容は。

第2配水場進入路の用地購入で、当初予定のルートでは愛知用水管との関係で支障が生じ、う回路トを選択したため、増額となった。

令和2年度

下水道事業会計補正予算

管渠建設改良費の内容は。

緒川字上高根台地内で故障停止した、緒川新田汚水第1マンホールポンプ所の2号マンホールポンプを更新する。